



KAGOSHIMA Y'S MEN'S CLUB

2022. **7** 月号

鹿児島ワイズメンズクラブ No. 379

- 国際会長：K.C.Samuel [インド] フェロウシップとインパクトで次の100年へ
Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT
- アジア太平洋地域会長：Shen Chi-Ming [台湾] 新しい時代とともに、エレガントに変化を
Elegantly Change with New Era
- 西日本区理事：田上 正 [熊本むさし] 原点を知り将来に生かす!
Know the origin and utilize it in the future!
- 九州部部長：今村 格 [熊本クラブ] 熱意をもって、自クラブ活性化に貢献しよう。
Let's contribute to activate your club with enthusiasm.



SDGsに取り組みながら、クラブの未来を創造しよう!
Let's create the future of the club while working on the SDGs!

鹿児島クラブ会長
松永 英明

2022—23 年度期第 1 回九州部評議会出席報告

鹿児島クラブ 中堀 清哲

今期の第1回九州部評議会が7月2日(土)に熊本YMCA本館・ジェーンズホールで開催されました。44名が対面、14名がオンラインでの出席でした。2019年3月以来、約3年ぶりの熊本でした。前回は人吉を經由して、肥薩線、新幹線で行きましたが、今回は新幹線のみを利用しました。先ず、熊本YMCA本館の新しくて立派な建物にびっくりしました。今期今村九州部長の開会点鐘に始まり議案は8本提出され、九州部ホームページの再検討の議案以外は可決されました。次時期部長は熊本むさしクラブから排出する旨承認されました。休憩を挟み、EMCシンポジウムが開催され、今期のEMCの目標数値が大きかった北九州クラブと、鹿児島クラブがその取り組みについて発表することになりました。松永会長の代理として、会長の思いを皆さんにお伝えしました。「(事前に会長とは懇談済)鹿児島YMCAとの一体となった活動を通して会員獲得に邁進します。」と断言しました。会場の皆さんからは大きな拍手とエールをいただきました。そのあとの懇親会も出席し、久々に多くの方々と懇親の場が持てましたことは大いに喜ばしいひと時でした。



TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

vol.
01

会長通信

鹿児島クラブ会長 松永 英明



SDGsに取り組みながら、クラブの未来を創造しよう!
Let's create the future of the club while working on the SDGs!

中堀直前会長1年間お疲れ様でした。コロナ禍の中、会長のリーダーシップのもと、楽しい例会、事業をご一緒できたことに大変嬉しく思っております。特に京都パレスの記念例会は大変勉強になり、大いに刺激を頂きました。私も微力ではございますが、歴代の会長が築いてこられましたことを継続しながら、今期の主題「SDGsに取り組みながら、クラブの未来を創造しよう！」を掲げ、クラブの発展のために1年間会長職を全うして参りたいと思っております。

今回で3回目の会長職ですが、やっぱり慣れないもので責任と重圧をひしひしと感じています。今期はEMCを念頭に置きながら、例会を構築していきたいと思っています。九州部の今村格部長も活動方針の中で、各クラブのドライバーの活動・役割を見直すことを目的に「ドライバー委員会」を立ち上げています。17クラブの良いところを参考にしながら、鹿児島クラブらしさを出していければと思います。一人ひとりがワイズの理念、使命のもと、今期1年が充実したワイズライフを楽しむために、メンバーが集まる貴重な月2回の例会を大切に、互いが自由に意見交換できる場、学びや成長が得られる場になれるような例会にしていきたいと思っております。

そうすることが、地域のために、次代を担う青少年の育成のために、そしてクラブの発展と自己の幸せのためになると信じて活動をしていきたいと思っております。

最後に誠心誠意、会長としての職務を全うし、次年度にバトンタッチできるように全力を尽くします。何卒宜しくお願い致します。

vol.
01

理事通信

西日本区理事 田上 正



原点を知り将来に生かす!
Know the origin and utilize it in the future!

6月の西日本区大会での理事引継ぎ式を終え、無我夢中で走ってきたこの1年半を思い出しました。東京単身赴任時代に次々期西日本区理事の話しが私のもとに来ました。

自分一人で決めることのできない重大なミッションです。また半年後（2021年4月）には熊本に帰るとはいえ、10年間熊本から離れています。

風の便りでは…程度の熊本事情の理解でしたが、状況は分かるにつれて、自分が理事を引き受けることで熊本のワイズメンがまとまり、熊本YMCAが復活するきっかけにならないだろうかと真剣に考えるようになりました。

幸い岩本理事期のキャビネットの皆さんとその時の西日本区大会実行委員長（5名が私がスポンサー）と連絡を取り、田上期キャビネットの人選を進めることができました。更には事業主任の人選に関しても多くの情報と推薦を得ることができました。

2021年の3月には田上期の理事キャビネット+事業主任の話し合いが始まりました。この時に申し上げたこと、「これから1年3か月懸命に準備を致しましょう。2022年6月には、7月から私たちが歩く1年間の道が洋々と広がる様を確認できるように」と。

私が掲げる理事方針の概略を示し、いつも私をひやひやししながら見守ってくれるメネットのことを少しだけ紹介いたします。

〈主 題〉 原点を知り将来に生かす! Know the origin and utilize it in the future!

〈スローガン〉 立ち上がれワイズモットーと共に! Stand up Y's Men with our Motto!

〈理事方針〉

2022年に創立100周年を迎えたY's Men Internationalと25周年を迎えた東西日本区は、次のビジョンを見据え新しい活動方針を構築し実現に向けて活動しなければなりません。

このためにはYMCAやワイズメンズクラブが生まれた原点、自分たちのクラブが設立された時やワイズメンズクラブに入会した時の感激を思い起こすことが必要です。

私はワイズメンズクラブに入会し、年齢も性別も、信条や宗教、政治的な考えの異なるメンバーが、親睦を深め学びの時を共有して互いに切磋琢磨し、YMCAを支えYMCAと共に社会奉仕をする姿に大きな感銘を受けながら、もう一つの人生を歩んでいます。

皆さん、ワイズメンズクラブ入会時の感激をメンバーと共に語り合い、共に味わい、共に新たな一歩を踏み出そうではありませんか。

この数年Covid-19の世界的な感染拡大により、ワイズメンズクラブのメンバー、メネット、ビジターたちが集まり親睦と学びを深めるクラブの例会や、部や区単位で開催してきた多くの会議や大会が中止や縮小開催になりました。しかし、この中でオンラインを利用したWeb会議やハイブリッド形式による会議や大会は、私たちに多くの発見と学びを与え、さらには新しいクラブやメンバーとの繋がり方を教えてくれました。とは言え、いかにオンラインが有用であっても限界があり、仲間が一同に集まり研鑽や親睦の中に培ったエネルギーを奉仕に向かう力にはかないません。

これからワクチンの普及とともに、Covid-19と共存する時代がやってきます。感染防御に留意した例会や部や区レベルの学びを通して、メンバーの研鑽と成長、クラブの魅力づくり、地域との結びつきなどのアピールができるようになります。更にオンライン利用の経験はこれらの学びの機会を増やし、充実する手助けとなるでしょう。これらの積み重ねが、会員成長と新しい会員やクラブの増加に繋がると信じます。V字回復の目標継続のために皆様のご協力をお願いいたします。

ワイズメンズクラブの活動は会員個々の生業ではありません。もう一つの人生であり、一人の人としての熱き心とも言えましょう。そのためにも原点であるワイズメンズクラブのモットーに立ち、将来に向けて立ち上がらねばなりません。そのような意味から、スローガンを「立ち上がれワイズモットーと共に！：Stand up Y's Men with our Motto!」といたしました。

*以下の事柄を先ず実行すべき重要事項として掲げます。

- ・ Covid-19によるダメージを受けた会員、クラブへの支援
- ・ 感染対策を重視した対面例会の復活と例会の充実
- ・ オンライン利用の普及
- ・ 連絡網の整備とコミュニケーションの充実上記の構築により
 - ◇何よりもワイズライフを楽しむ
 - ◇クラブや部、区での役割を楽しむ
 - ◇楽しいワイズメンズクラブを少人数のままで留めない

【YMCAサービス・ユース事業】

- ・ YMCA、YMCAユースリーダーへの支援を強固にし、Y's、YMCAスタッフ・リーダー・リーダーOP・プログラム参加者の交流を発展させましょう!

【地域奉仕・環境事業】

- ・ SDGsへの継続的な取り組み、クラブ間の温度差の解消を図ります。メネット委員会との協働を推進します。献金の理解を深め目標達成に努力します。UGP（国際統一事業：Roll Back Malaria, Heal the World）へ協力します。

【EMC事業】

- ・ 例会の充実と100%出席の努力、直接例会に来ることのできない会員へのWeb会議環境の構築支援と新入会員オリエンテーションの充実。ワイズ入会への流れを作っていきます。
- ・ Membership Conservationとしてワイズアカデミーの復活を提案しています。

【国際・交流事業】

- ・ 交流は楽しいことをアピール致しましょう！各クラブ例会、他クラブ訪問、部会やほかの部の部会への参加など、多くの交流の機会があります。今回は以下の3つの大会を紹介いたします。
- ・ ワイズメンズ国際協会設立100周年祝会（2022年11月15 - 17日、台北）

- ・東西日本区交流会（2023年2月4-5日、神戸）
- ・西日本区大会（2023年6月10-11日、熊本）

【メネット委員会】

- ・国内事業はなくなりますが、メネットの存在はワイズの宝です。メネットさんの視点を大切にし、メネット委員会、メネット間の交流や活動の支援を続けます。

【各種委員会】

- ・それぞれの委員会の成り立ちやミッションを尊重し、その活動を支援いたします。

〈ひとこと「無関心の反対は愛」〉

よく私はメネットに小言を言われます。食卓に並んだおかずを食べていると「まさか全部食べる気じゃないでしょうね！私の分もはいつているのに！」は朝の挨拶代わりです。私はWEB会議を職場で済ませてくることが多く、帰りが午後10時頃になることも多いのですが、夕食を準備してくれくれます。但し職場を離れる時には「今から帰る」のメールは必須です。メールなしで帰ることは予告もなしに急に訪ねてきた人と同じようです。「お風呂に入れないじゃないの！」とダメだしがきます。クリニックのスタッフにメネットの小言を話すと、「仲が良いのですね！」と羨ましがられます。何でだろう？…分かりました！メネットが私に関心を持ってくれるからなんです。マザーテレサは「愛の反対は無関心なのです」と言われましたが、小言はメネットの「愛の表現」なのでしょう!?!と尋ねたら、「ふん」と言う愛の言葉が返ってきました。

vol.
01

2022～2023年度 部長方針・活動計画

九州部部长 今村 格

熱意をもって、自クラブ活性化に貢献しよう。
Let's contribute to activate your club with enthusiasm.

1. 部長主題

「熱意をもって、自クラブ活性化に貢献しよう。」

Let's contribute to activate your club with enthusiasm.

2. 活動方針

西日本区最大の課題であるEMC対策(特にドロップ防止)のためには、現有メンバーが例会やワイズの行事を楽しむに機運を高めることが必須であると思います。ワイズ活動を楽しんでいるメンバーは周りにその活動を紹介し、その行動が周りを入会に誘うきっかけになる事が期待できます。

その為に、各クラブのワイズ活動の基本である例会の充実を期すため、各クラブのドライバーの活動・役割を見直すことを目的として「ドライバー委員会」を立ち上げ、まず各クラブの例会のあり方を再確認します。ドライバーを置いていないクラブではその機能を果たしている人に参加してもらい、九州部 17 クラブの例会の良いところ取りをしてもらい例会の充実を目指します。

あわせて、「楽しいワイズ」とするために、各クラブが実施しているウェルネス活動を紹介してもらい、これも九州部全クラブで楽しいウェルネス活動実施の参考にしましょう。

また、2022～2023 年度期は、九州部が理事輩出部となりますので、西日本区全体の活動についての参加や特に西日本区大会への協力と積極参加が求められます。幸い、区大会は期最終盤のイベントですので、評議会や部会を通して在熊クラブは勿論、九州部全クラブの支援の気運を高めるための声掛けを行います。

日時：令和4年6月28日(火)
19:00～20:30
場所：鹿児島市国際交流センター
2F 研修室2
出席者：10名
司会者：徳田

日時：令和4年7月12日(火)
19:00～20:00
場所：Zoom
出席者：神村、中堀、園屋、徳田、
松若、新内、大平、松永

6月例会の記録

| | |
|--------|------|
| クラブ在籍者 | 9名 |
| 出席者 | 10名 |
| メネット | 0名 |
| コメット | 1名 |
| ゲスト | 0名 |
| ビジター | 0名 |
| メイクアップ | 0名 |
| 6月出席率 | 111% |

今月の聖句

悪に負けてはいけません。
かえって、善をもって
悪に打ち勝ちなさい。

ローマ書 12 章 21 節

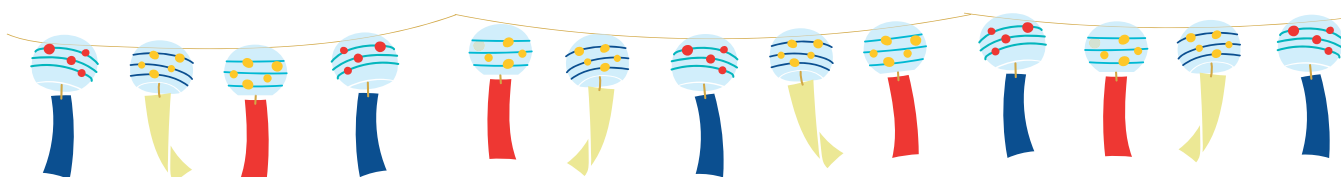


今月の樹

ツタ(蔦)

北海道～九州の山野の林内や林縁に生える。樹皮は黒褐色。節から先端が吸盤になった巻きひげをのぼし、樹冠や岩盤をよじ登る。本年枝は赤褐色～黄褐色で無毛。丸い皮目が多数ある。短枝が発達する。葉は2形あり、花のつく短枝の葉は大きく、長い葉柄がある。葉身は長さ幅とも5～15cmの広卵形で、上部は3裂し、裂片の先は鋭く尖り、縁には先が芒になるまばらな鋸歯がある。基部は深いハート形。質はやや厚く、ほぼ無毛。葉柄は長さ約15cm。花のつかない長枝の葉は小さく、葉柄も短い。切れ込みのないものから1～3裂するもの、3小葉のものが混じる。短枝から長さ3～6cmの集散花序を出し、黄緑色の小さな花を多数つける。花は直径2～3mm。花弁と雄しべは5個。果実は液果。直径5～7mmの球形で、秋には藍黒色に熟す。表面には白い粉がつく。種子は長さ4～5mmの倒卵形。別名ナツツタ。花期は6～7月。

冬芽は長さ1～2mmの円錐形。芽鱗は褐色で3～5個。葉痕はほぼ円形。



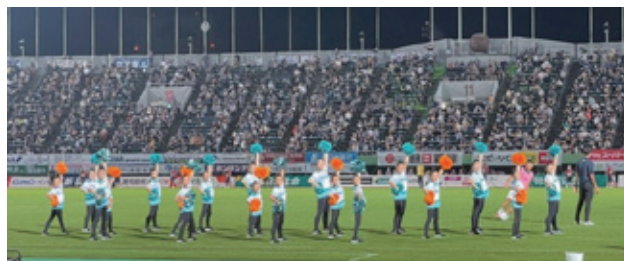
スキルアップワークショップ開催

今シーズンはさらに内容を充実させ、毎回1つのテクニックが入ったダンスを覚えて、8回繋げると1曲のダンスが完成する形にパワーアップしております。普段のレッスンとは違った雰囲気、クラス以外のメンバーとのレッスンということもあり、それぞれ刺激をもらって練習を行うことができる時間となっています。



イベント出演 鹿児島ユナイテッド FC ホーム戦

7月17日（日）、白波スタジアムでありました鹿児島ユナイテッドFCホーム戦のハーフタイムに、鹿児島YMCAチアダンススクール、CAST Magic総勢85名で出演しました。久しぶりの野外でのイベントということもあり、子どもたちは緊張しつつも楽しみで仕方なかった様子。西城秀樹さんの歌声にのせたヤングマン、新しい振付となってから初披露となりました。観客の皆様も一緒に盛り上がり、嬉しさを分かち合っていました。子どもたちも満面の笑みで踊ることができたようです。



チャリティーバザー開催

鹿児島YMCAはウクライナ避難者支援としてチャリティーバザーを行います。地域の夏祭り会場にてブースを出店し、バザーによる収益（経費を除く）をウクライナ避難者支援募金として日本YMCA同盟へ寄付させていただきます。お祭り内では、鹿児島YMCAチアダンススクール・CAST Magicの舞台出演もごさいます。お誘いあわせの上、ぜひお越しください。少しでの時間でも大歓迎です。お待ちしております！



日時 2022年8月6日（土）17:00～21:00
場所 鹿児島市真砂本町公園内
カモイケサマーフェスタ会場にて

鹿児島YMCA 大平 さやか